

TOYOYAMA 50th ANNIVERSARY

豊山町 2022  
TOYOYAMA  
TOWN  
50TH  
町制施行50周年記念事業  
記録誌  
町制施行50周年



豊山町町制施行50周年記念事業実行委員会

## 目次

- ご挨拶 ----- 1
- 基本方針 ----- 2
- 豊山町の歩み ----- 4
- ロゴマーク ----- 5
- プレイバント ----- 6
- 記念式典 ----- 7
- 記念事業【PR事業】 ----- 8
- 記念事業【実行委員会主催事業】 ----- 10
- 記念事業【各課実施事業】 ----- 16
- 記念事業【冠事業等】 ----- 20
- 資料編 ----- 22
  - 事業の取組経過 ----- 22
  - 実行委員会会則 ----- 24
  - 名簿 ----- 26
  - パートナー ----- 27

## ご挨拶



豊山町町制施行50周年記念事業実行委員会  
会長 山田 敏文

豊山町町制施行50周年記念事業実行委員会は、豊山町と町民の皆様をはじめ、企業や各種団体の方々が連携・協力しながら50周年記念事業の積極的かつ円滑な推進を図るために立ち上げた組織です。事業方針である「ふれる」「つながる」「はばたく」をキーワードに記念事業を実施してまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により事業の実施も危ぶまれましたが、ウィズコロナへの移行に伴い、イベントも少しずつ再開されてきたことから、記念事業についても予定どおり実施することができました。とよやまDEないと2022×24時間テレビのコラボイベントをはじめとして、子ども記者プロジェクトや花火大会など多くの町民の皆様にご参加いただける事業を実施してまいりました。改めて町の魅力にふれ、町民の皆様がつながり、子どもたちが未来に向かってはばたける機会になったと思っております。

記念事業を実施するにあたっては、町内の企業や団体、町民の皆様にも多大なご協力を賜りました。ご尽力いただいた関係者の皆様にご心より感謝を申し上げますとともに、記念事業を契機として、豊山町がより一層魅力的なまちとなることを願ひまして、私のごあいさつとさせていただきます。



豊山町長  
鈴木 邦尚

豊山町は、令和4年4月1日に町制施行50年を迎えました。この記念すべき節目の年をお祝いするとともに、将来へ続く継続的なまちの発展や活力につながるため、様々な記念事業を実施してまいりました。

記念事業については、町民の皆様方のご協力により、一過性のイベントに終わらない将来への第一歩として、本町の未来について考え、これからのまちづくりに生かすための絶好の機会になったと考えております。

多くの町民の皆様にご参加いただき、50周年という記念すべき年を盛大に祝うことができたことを大変うれしく感じております。

また、記念事業の実施にあたりましては、推進委員会、実行委員会の皆様をはじめ、関係者の皆様にご多大なご協力を賜り、心よりお礼を申し上げます。

この記念事業で得られた活力をもとに、町民お一人おひとりが豊山への一層の愛着や誇りを育みながら、未来に希望を持って安心して暮らすことができるよう、誠心誠意努力を重ねてまいります。

将来を担う世代が10年、20年、50年たっても安心して過ごすことができる町となるよう、ますます発展していくことを祈念し、本記録誌の発行にあたってのごあいさつとさせていただきます。

## 基本方針

この基本方針は、基本理念や事業方針など、50周年記念事業の枠組みを示し、記念事業を実施するうえで、共通理解を図ることを目的としています。

記念事業の実施にあたっては、一過性のイベントに終わらない将来への第一歩となる取組や本町の未来に向けて考える機会となる形で実施します。

### 1 基本理念

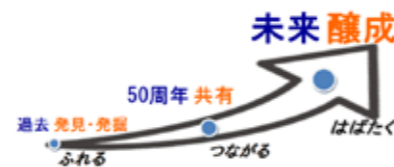
町と町民が一体となって創り上げてきた功績などを見つめ直すことにより、まちの魅力を再発見・再認識し、本町への愛着や誇りを育む機会とします。

また、半世紀の歩みや軌跡を振り返るとともに、直面する課題に目を向け、次世代への礎を築くための契機となる事業の展開を図ることで、次の50年に向けた新たなまちづくりに取り組みます。

### 2 事業方針

基本理念の実現を図るため、「ふれる」「つながる」「はばたく」をキーワードとした次の3項目を事業方針とします。

- (1)「ふれる」では、歴史や文化を継承し、発展させてきた先人たちの功績を振り返り、豊山の魅力を再発見・再認識することができる事業を実施します。
- (2)「つながる」では、直面する課題に目を向け、現在の社会情勢に応じた解決策について、世代を問わず町民が一体となって考えることにより、豊山への愛着をより一層深めることができる事業を実施します。
- (3)「はばたく」では、これから先の50年という未来を見通し、豊山の魅力を継承し、未来に向かって羽ばたく世代にとって夢や希望を感じることができる事業を実施します。
  - ・時代の継承【過去 ⇒ 現在 ⇒ 未来】
  - ・まちの魅力を醸成【発見・発掘 ⇒ 共有 ⇒ 醸成】



### 3 事業期間

町制施行50周年を迎える令和4年度の1年間を事業期間とします。前年度の令和3年度の1年間を、プレイベント期間としてPR事業を実施し、機運を高めていきます。

- ・記念事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・プレイベント記念事業期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

### 4 事業構成

町制施行50周年記念事業は、「記念式典」、「記念イベント」、「PR事業」で構成します。

#### ①記念式典(町が実施)

町制施行50周年を祝うとともに、先人の業績に感謝する場、町民相互のふれあいの場、新しい豊山を創造する決意の場とします。

#### ②記念イベント

- ・主催事業(町が実施)  
事業の名称に「50周年記念事業」を付けて、内容の充実を図り冠事業として実施します。
- ・連携事業(町民や団体、企業等が実施)  
町は、各種団体等が行う事業に対して、50周年記念の冠付けや、後援などの形で支援を行います。

#### ③PR事業

町史編さん、ロゴマークを作成・活用することで、広く事業の認知度を高めます。また、広報誌やSNSなど、各種媒体を用いた積極的な情報発信を行い、町制施行50周年を祝う機運を高めます。

## 5 組織体制

記念事業を町全体で取り組む機運を高めるため、庁内の組織だけでなく、町内の企業や各種団体など庁外の組織を加えた推進委員会を組織することにより、記念事業を円滑に実施するための体制を整備します。

#### (1)町制施行50周年記念事業推進本部

庁内組織として町長、副町長、教育長、各部(局)長で構成し、外部(推進委員会)の意見を踏まえ、基本方針や事業の具体的な内容の決定を行います。

#### (2)町制施行50周年記念事業推進委員会

庁外組織として町内企業・各種団体の代表者等で構成し、事務局の提案に対する助言を行います。

#### (3)町制施行50周年記念事業プロジェクトチーム

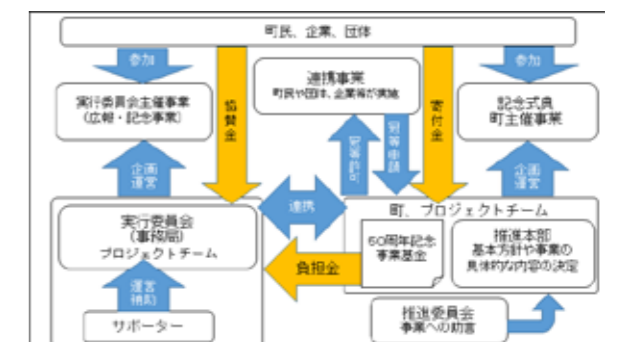
町職員で構成し、記念事業にかかる計画素案の作成や記念式典、記念事業の企画運営、事務局の補助などを行います。

#### (4)町制施行50周年記念事業サポーター

町民からの公募等で構成し、プロジェクトチームとともに記念事業の運営を行います。

#### (5)事務局

事務局は企画課に設置し、記念事業の企画・運営、各組織との連絡調整を総括的に行います。



## 豊山町の歩み

和暦	西暦	豊山町の歩み
明治	39	06 豊場・青山の2か村が合併して豊山村が誕生
昭和	19	44 小牧飛行場完成
	35	60 小牧飛行場が名古屋空港へ改称
	47	72 町制施行により豊山町が誕生 初代町長に水野金一氏就任 旧役場庁舎完成（現保健センターの場所） 新栄小学校開校 富士保育園開園 豊山町スポーツ少年団発足 第1回町民体育大会開催
	48	73 新栄保育園開園
	50	75 豊山派出所開所 町章制定
	53	78 志水小学校開校
	54	79 鈴木新一町長就任 大山川改修工事着手 第1回豊山町表彰式（町表彰条例で初の表彰式）
	55	80 町の木「しいのき」町の花「さざんか」制定 第1回総合防災訓練開催
	56	81 岡島秋松町長就任
	57	82 町制施行10周年記念事業
	58	83 名古屋中央卸売市場北部市場開設
	59	84 安藤銀次町長就任
	63	88 社会教育センターオープン 総合福祉センターオープン 江崎定男町長就任
平成	元	89 豊山グランドオープン 豊山スカイプールオープン 鈴木一朗さんがプロ野球ドラフト会議でオリックスから4位指名
	3	91 町制施行20周年記念事業 イメージキャラクター「夢パイロットみらい」誕生
	4	92 とよまDEナイト開催
	5	93 中華航空機墜落事故 イチロー選手に豊山町初の町民栄誉賞を授与
	6	94 第1回環境フェスティバル 役場新庁舎竣工式
	8	96 総合福祉センターしいの木オープン
	11	99 東海豪雨により豊山町被災 オリックスのイチロー選手 マリナーズへの移籍決まる
	12	00 名古屋高速小牧線開通
	13	01 町制施行30周年記念事業 マスコットキャラクター「地空人くん」誕生 とよまタウンバス運行開始
	14	02 名古屋空港が県営名古屋空港に 神明公園完成、航空館boonが開館 鈴木幸育町長就任
	17	05 エアポートウォーク名古屋・ミッドランドシネマ名古屋空港オープン 第1回とよまエアポートビューマラソン開催
	20	08 県営名古屋空港開港五周年 「なごびょん」お披露目 県営名古屋空港路線存続町民総決起集会を開催 県営名古屋空港にFDAが就航（福岡線）
	21	09 町制施行40周年記念事業 「地空人くん」に特別住民票を交付 阿智村と友好交流都市協定を締結
	22	10 人口15,000人突破 大リーグ イチロー選手日米通算4,257安打達成 服部正樹町長就任
	24	12 あいち航空ミュージアムオープン
	25	13 イチロー選手が現役引退を表明
	28	16 アメリカ・グラント郡と友好交流の覚書締結 新給食センター完成 鈴木邦尚町長就任
	29	17 町制施行50周年記念ロゴマーク決定
	31	19 町制施行50周年記念事業
令和	元	20
	2	21
	4	22

## ロゴマーク



### ロゴマークデザインの募集

募集期間:令和2年12月1日(火)~令和3年1月15日(金)  
投票期間:令和3年4月1日(木)~30日(金)

町制施行50周年を迎えるにあたり、記念のロゴマークを募集したところ、全国から106作品の応募がありました。

実行委員会による1次選考と町民による一般投票を実施し、最優秀作品を決定しました。ロゴマークの制作者は富永明日香さん(長崎県西海市在住)で、「50」で青い空や緑、その中にスマイルを配置して笑顔あふれるまちを、空港のにぎわいとさらなる発展を離陸していく飛行機でそれぞれ表現し、まちの花「さざんか」をあしらひ、親しみやすいデザインとなっています。

町が作成した封筒や各種配付物のほか、町や実行委員会が実施する50周年記念事業で活用するだけでなく、実行委員会に申請していただいた方にも、様々な形で使用していただきました。

令和3年6月23日、ロゴマークの発表に合わせて、ロゴマークをプリントした記念ポロシャツのお披露目を行いました。

ホワイト、ブラック、ネイビー、ターコイズの4色から選ぶことができ、7月12日から販売を開始しました。

令和4年2月からは、ロゴマークをプリントしたウインドブレーカーを作成し、販売を開始しました。ホワイト、ブラック、ブルー、レッドの4色から選ぶことができ、町職員だけでなく、町民の皆さんにも広く着用していただきました。

豊山町は、令和4年(2022年)に町制施行50周年を迎えます。町制施行50周年を契機に広くPRをするために、この節目の年を契機として、盛り上げたいと考えています。50周年記念ロゴマークを募集いたします。

投票期間: 令和3年4月1日(木) ~ 30日(金)

投票資格: どなたでも投票可能 ※投票は1人1票

投票方法: インターネットまたは投票用紙による投票

投票場所: 豊山町役場(豊山・新栄・志水) 総合福祉センター(しいの木・さざんか・ひまわり)

候補作品5つの中から1つ選んで、投票用紙に記入してください。



## ●● プレイベント

### カウントダウンボードの設置

**日時** 令和3年12月22日(水)～令和4年3月31日(木)

**場所** 豊山町役場1階ロビー

町制施行50周年をお祝いする機運を高めるため、町制施行から50年となる令和4年4月1日までの100日間、豊山町役場1階ロビーにカウントダウンボードを設置するとともに、写真や年表を見て豊山町の50年を振り返る「豊山町の歩み」を展示しました。

設置に先立ち、保育園児6名と町長、実行委員長、豊山町会議長、副議長、50周年記念事業サポーターによる除幕式を開催し、青色を基調とした色鮮やかなカウントダウンボードを披露していただきました。

除幕式に参加した園児からは、将来の夢についてインタビューを受け、元気いっぱいの声で答えていただきました。



### ご当地ナンバープレートのデザイン公募・決定

ご当地ナンバープレートのデザインを全国から募集し、173作品のご応募をいただきました。

一次選考と町民による一般投票を経て、最優秀作品(採用デザイン)を決定し、令和4年4月1日以降、50cc以下の原動機付自転車のご当地ナンバーとして交付を開始しました。

デザインの製作者は草野敬一さん(長崎県長崎市在住)で、空港の賑わいと小さくてキラリと輝く町のイメージに「さざんか」の花を組み合わせ、町の発展・発信性を表現しました。

令和4年1月25日には、ご当地ナンバープレートのデザイン発表を役場1階ロビーで行い、町商工会青年部制作のご当地キャラクター「トヨヤマン」も参加し、会場は大いに盛り上がりました。

### 小中学生50周年PRポスター

町内の小中学生を対象に、令和3年度の夏休み自由課題として「50年後の豊山町」をテーマに絵画を募集しました。計100作品の応募の中から優秀作品として12作品を選定し、優秀作品を使った50周年PRポスターを作成しました。

PRポスターは、令和4年1月から豊山町役場などの公共施設を始め、エアポートウォーク名古屋や商工会会員の店舗にも掲示しました。



## ●● 記念式典



**日時** 令和4年4月24日(日)

**場所** 豊山町社会教育センター1階アリーナ

**参加人数** 列席者310名、アトラクション等70人

町制施行50周年を祝うとともに、先人の業績に感謝する場、町民相互のふれあいの場、新しい豊山を創造する決意の場とし、50周年記念事業のスタートイベントとして開催しました。

豊山ウインドオーケストラの壮大な演奏から始まり、愛知県知事をはじめとした来賓からの挨拶や本町の行政、住民福祉等に貢献し、その功績が顕著な方に対し、表彰状や感謝状を贈呈しました。

その後、豊山町出身のシンガーソングライタービッケブランカさんとプロ野球選手の立野和明さんからのビデオメッセージが披露され、式典に花を添えました。

最後のアトラクションでは、ジュニアリーダーの進行により豊山木遣保存会、神楽保存会、伊勢山神楽保存会、豊山ウインドオーケストラが演目を行い、まちの伝統と新たな文化に触れることができました。



## PR事業

### PRグッズの作成やPR活動の実施

豊山町が町制施行から50年を迎えることを広く周知するため、様々な啓発品の作成やイベント等での50周年のPR活動をおこないました。

町内外で開催した様々なイベントにおいて町制施行50周年のPRブースを設けました。さらに、エアポートウォーク名古屋やミッドランドシネマ名古屋空港においてもPRポスター掲示のご協力をいただきました。

役場への来庁者や記念事業への参加者には、不織布マスク、ポケットティッシュ、ふせん、クリアファイルなどを配付したほか、ポスター、懸垂幕、のぼり旗、卓上ミニのぼり旗、マグネットシートを各施設で掲示していただき、町制施行50周年の周知に貢献しました。

また、本町が「ヒコーキのまち」であることを広く周知するため、空をイメージした手提げ袋をはじめ、飛行機型のクリップ、ボールペン、ブックマーカーを作成しました。

イベント時には、缶バッジメーカーや町公式マスコットキャラクター「地空人くん」の顔出しパネルを活用し、大人から子どもまで多くの人に楽しんでいただきました。



### るるぶ特別編集「豊山町」の発刊

町制施行50周年記念として、豊山町の魅力を発信するための観光ガイドブック「るるぶ特別編集『豊山町』」を発刊しました。

ガイドブックでは、本町の紹介やグルメ、おみやげ、ふるさと納税など、まちの魅力が詰まった一冊となりました。



### 「豊山町誌 町制施行50周年のあゆみ」を発刊

令和4年4月1日に豊山町が町制施行してから50年を迎えることを記念し、新しい町史「豊山町誌 町制施行50周年のあゆみ」を発刊しました。



新しい町誌は、昭和48年に刊行した「豊山町史」の成果を継承しつつ、新たに発掘した資料等を加え、町制施行後50年の歩みを重点に記録しています。

広く町民の皆様が親しまれるよう、写真や図表等のビジュアル資料を多く取り入れ、平易な記述と分かりやすい表現にしました。

編さんにあたっては、豊山町史編さん委員会を始め、資料や情報を提供していただいた町民の皆様や、調査にご協力いただいた中部大学の学生の皆さんなど、非常に多くの方々のご協力をいただきました。

### ホームページ記念サイトの開設とSNS等の活用

豊山町公式ホームページに町制50周年記念サイトを開設し、基本方針をはじめ、町の歴史、記念事業の紹介、協賛金の募集などを行いました。

また、SNSを積極的に活用するため、町制50周年記念用のフェイスブック、ツイッター、インスタグラムを開設し、記念事業の周知や参加者の募集などを随時発信しました。

町制50周年記念公式YouTubeも開設し、記念式典の映像や記念事業の様子を編集して随時公開するとともに、年間を通して実施してきた記念事業をまとめた記録映像を令和5年4月から公開しました。



## ビッケブランカ豊山町PRアンバサダー事業

**日時** 令和4年6月15日(水)～令和5年3月31日(金)

豊山町出身のシンガーソングライタービッケブランカさんとコラボし、年間を通して豊山町を広く周知しました。

6月15日、ビッケブランカさんが役場を訪れ、豊山町PRアンバサダーに就任しました。この日から、ビッケブランカさんと町制施行50周年を盛り上げていくとともに、ビッケブランカさんと豊山町の双方をより一層アピールしていく事業が始まりました。

まず、豊山町の魅力を発信すべく、ビッケブランカさんが町内を巡り歩き、豊山町の魅力発掘や幼少期の思い出を語る「まちめぐり動画」を制作しました。

動画は、航空関係の場所を巡る「Popular Place」、豊山町のグルメを堪能する「Memory Restaurant」、少年時代を過ごしたまちへの想いを語る「Special Interview」、思い出の母校等を訪問する「Memory Place」の4部構成となっており、11月23日から毎週1作品ずつ、ビッケブランカ公式YouTubeで公開しました。

次に、豊山町を撮影地としたミュージックビデオの制作と公開を行いました。令和5年3月29日にリリースした新曲「革命」のドキュメンタリームービーを豊山町で撮影し、楽曲リリースと同日にYouTubeで公開しました。

ドキュメンタリームービーのタイトルは「革命～Episode 0～」。モノクロームなレコーディングシーンから、母校豊山小学校や県営名古屋空港など、豊山町での描写がポートレートムービーのように流れる作品となっています。タイトルにつけたEpisode 0 (エピソードゼロ) の通り、その後公開されたミュージックビデオに繋がる内容になっています。

そのほか、役場1階ロビーでは、ビッケブランカさんが豊山町を訪れるごとにオフショット写真の公開を毎年行いました。

また、豊山町のSNSやビッケブランカのオフィシャルSNSでは随時事業のPRを行うとともに、メディアやネットニュースも活用しながら豊山町とビッケブランカの活動をPRしました。ビッケブランカさん自身も、ライブ会場やラジオ番組等のメディア出演時には、豊山町を話題に出すなど、PRアンバサダーとして豊山町を大いにPRしていただきました。



## 子ども記者プロジェクト



**日時** 令和4年7月29日(金)～8月30日(火)

**場所** 中日新聞社、豊山町役場ほか

**参加人数** 20名

豊山町内にある企業や団体の取組を取材して記事を書く「とよやま子ども記者プロジェクト」を夏休み期間に開催し、町在住の小学4年生から小学6年生、計20名が参加しました。

参加した子どもたちは、「とよやま子ども記者」として3チームに分かれ、名古屋中央卸売市場北部市場、豊山きぬ八学会(秋田製麺所、河良、キッチンくま、秀清堂)、県営名古屋空港(名古屋空港ビルディング、中日本航空)をそれぞれ取材し、体験したことや学んだことについて壁新聞を作成しました。

8月30日、町長への成果発表会を開催し、グループごとに壁新聞の内容やポイントについて、元気よく発表しました。

完成した壁新聞は、豊山町役場やエアポートウォークに展示し、取材の様子は町公式YouTubeで公開しました。

参加した子どもたちは、取材体験を通して様々なことを考え、学び、豊山町の魅力を新たに発見することができました。



## とよやまDEないと2022×24時間テレビ



**日時** 令和4年8月27日(土)、28日(日)  
**場所** 神明公園  
**参加人数** 延べ約1万人が来場

5年ぶりの開催となる豊山町の夏祭り「とよやまDEないと」を24時間テレビサテライト会場とコラボし、神明公園で開催しました。

普段の夏祭りでは実施している町民ステージや町民ふれあいブースの出店、盆踊り、大抽選会に加え、お笑いライブやアーティストのBMKらによるライブなど、たくさんの企画が目白押しの日間となり、大盛況に終わりました。

町民ステージでは、17組の出演者が太鼓や踊り、歌などを披露し、お笑いライブではイチローさんのものまねで知られるニッチローさんを始め16組のお笑い芸人によるネタやトークショーなど、大いに盛り上がりました。

町民ふれあいブースでは、30以上のブースが設置され、屋台グルメやゲームなど、久々のお祭りを楽しむことができました。

紙飛行機元日本チャンピオンの丹波純さんを講師に招いてワークショップを開催し、多くの子どもたちが紙飛行機づくりを楽しみました。

すべての世代が「つながる」一大イベントとして、子どもから大人まで、多くの方に参加していただき、ヒコーキのまちにふさわしい紙飛行機飛ばしの演出でフィナーレを迎えることができました。

また、来場者にカラフルな紙で紙飛行機を折ってもらい、それを束にまとめて千羽鶴ならぬ千機飛行機を作成し、イベント終了後に豊山町役場や航空館boonに飾りました。



## NHK公開番組『ノージーのひらめき工作キャラバン』

**日時** 令和4年8月14日(日)  
**場所** 社会教育センター2階ホール  
**参加人数** 33組186名



NHKの子ども番組『ノージーのひらめき工作キャラバン』の公開収録が社会教育センター2階ホールで行われました。

収録に参加した33組の家族は、人気キャラクターのノージー、シナプー、タノチーミーとともに、ペットボトルを使った飛行機を作りました。

ステージ上で作った飛行機を飛ばし、その飛距離が長かった家族には、ノージーから特別メダルが授与されるなど、会場は大いに盛り上がりました。

収録した番組は、10月15日(土)午前8時10分から8時25分の15分間、NHKのEテレで放送されました。

## 謎解きウォークラリー

**日時** 令和4年10月8日(土)  
**場所** 町内  
**参加人数** 60人



豊山町内の魅力に「ふれる」ことを目的に、地域包括支援センターと有志の高齢者による検討委員会での議論を経て、計9つのウォーキングコースを紹介する「町制施行50周年記念ウォーキングマップ」を令和4年3月に作成しました。

また、10月にはウォーキングコースを活用した「謎解きウォークラリー」を開催しました。

ウォークラリーの内容は、50周年記念事業サポーターが企画し、子どもから高齢者まで幅広い世代の方が参加し、町内の有形文化財などを巡りながら各所に隠された謎を解き、大いに盛り上がりました。

参加者には、抽選で記念品などを配付しました。

## ゆるキャラ運動会

**日時** 令和4年10月30日(日)  
**場所** 豊山町社会教育センター1階アリーナ  
**参加人数** 年長児89名(内訳:豊山34名、富士38名、青山17名)



豊山町にゆかりのある「ゆるキャラ」との交流を通して、将来を担う子どもたちの町への愛着形成を図ることを目的に、ゆるキャラ運動会を開催しました。

本事業は、令和3年12月に開催した町民討議会議の参加者が提案した50周年記念事業(案)をもとに、50周年記念事業サポーターが企画し、実現したものです。

運動会には、4体の「ゆるキャラ」をはじめ、町立保育園の園児(年長児)、その保護者が参加しました。

○参加した「ゆるキャラ」

- ・豊山町マスコットキャラクター「地空人くん」
- ・豊山町商工会キャラクター「どじょたん」
- ・豊山町商工会青年部制作ご当地キャラクター「トヨヤマン」
- ・県営名古屋空港のマスコットキャラクター「なごびょん」



## SDGs 講演会 & 基礎講習会

**日時** 令和4年11月26日(土)  
**場所** 社会教育センター2階ホール  
**参加人数** 57名



豊山町の未来を考える機会とするため、豊山町出身のSDGs専門家、水野雅弘先生を講師にお招きし、特別映像を交えた講演をはじめ、参加者とのワークショップを通して、持続可能な社会について自身ができることを考える絶好の機会となりました。

1月には、水野先生から町立小学校の小学6年生の児童に対し、SDGsを学んでもらいたいと、製作に携わった「SDGsスタートブック」200冊の寄附をいただきました。

## 妙高市からの雪のプレゼント

**日時** 令和5年2月17日(金)～19日(日)  
**場所** 神明公園  
**参加人数** 町立保育園の園児(年長児)



国内有数の降雪地で知られる新潟県妙高市から、雪のプレゼントが届けられました。

雪に親しむ機会の少ない豊山町の保育園児に雪遊びの楽しさを味わってもらおうと、平成23年度から豊山保育園に届けられています。

今回は、町制50周年を記念し、神明公園の芝生広場に場所を移して開催しました。大型ダンパー5台分の雪を使用したすべり台が設置され、多くの子どもたちが雪と触れ合いました。

セレモニーには、愛知県知事をはじめ、愛知県議会議員、妙高市長、雪を運んでいただいた建設業者の皆さんにも参加していただき、園児たちによるお礼の歌を披露しました。

会場では、商工会のキッチンカーにも出店していただきました。

## 町制施行50周年記念ガチャ

**日時** 令和5年3月1日(水)～3月31日(金)  
**場所** エアポートウォーク名古屋1階モールインフォメーション  
 豊山町役場1階子ども応援課カウンター横  
**参加人数** 約1,700人

これまで知らなかったお店に直接足を運んでもらい、新たな魅力の発見と、商工会を中心としたまちの産業振興を主な目的としたガチャイベントを開催しました。

エアポートウォーク名古屋と豊山町役場の2か所でガチャに参加することができ、子どもから大人まで、約1700人の方が楽しみました。

ガチャの中身は、商工会等を通じて協力していただいた豊山町内の37店舗で使用できる対象商品の割引や無料サービスのクーポンなど盛り沢山の内容となっており、参加者にとって新たなまちの魅力発見につながりました。



## 冬の花火大会

**日時** 令和4年12月18日(日)  
**場所** 神明公園

愛知県の「元気な愛知県の市町村づくり補助金」を活用し、町制施行50周年を記念した冬の花火大会を神明公園で開催しました。

友好都市である阿智村伝統の仕掛け花火を披露した後、小型の打ち上げ花火を実施しました。

仕掛け花火では、「50 とよやま」の文字が浮かび、その上空では色とりどりの打ち上げ花火が冬の夜空を彩りました。

会場は、多くの皆さんにご来場いただき、大きな歓声に包まれました。



## 未来への誓い

**日時** 令和5年3月19日(日)  
**場所** 神明公園  
**参加人数** 115人

10年後の自分に向けた手紙をタイムカプセルに入れ、神明公園内に埋めました。タイムカプセルには、年間を通じて町制50周年PRアンバサダーを務めた、豊山町出身のシンガーソングライタービッケブランカさんの手紙も一緒に入れました。

タイムカプセル埋込後は、それぞれの夢や誓いを書いたフリップを使い、参加者115人でハート型の人文字を作り、ドローンによる撮影を行いました。

「未来への誓い」で撮影した映像とプレバントを含む50周年記念事業の映像をまとめた記録映像は、町公式YouTubeで公開しました。

子どもから大人まで、たくさんの方の笑顔を撮影することができました。



## 豊山町郷土資料室リニューアル

**日時** 令和4年3月24日(木)～

**場所** 豊山町社会教育センター2階郷土資料室

農業、養蚕、竹細工等の生業用品など、郷土ゆかりの品を中心に展示していた郷土資料室は、町制施行50周年を契機として、「体感。昭和レトロ」をテーマに沿ったリニューアルを行いました。

展示内容は、昭和30年から40年代までの昭和の町屋で生活している情景をイメージしています。

見て、触れて学ぶことができる、「体感」を重視した展示となっており、お子様からご年配の方まで一緒に楽しんでいただけるスペースとなっています。

3月24日(木)には、リニューアルを祝し、オープンセレモニーを実施しました。



## 特別企画展「豊山今昔写真展」

**日時** 令和4年4月14日(木)～5月13日(金)

**場所** 豊山町社会教育センター2階郷土資料室前

豊山町町制施行50周年を記念して、豊山町の昔と今の街並みを比較する特別企画展「豊山今昔写真展～50年のあゆみ～」を社会教育センター2階の郷土資料室前で開催しました。

特別企画展では、令和4年3月末に発刊した「豊山町誌」を編さんする過程で新たに発見した写真を中心に、町民の方に馴染みのある「場所、施設、行事」の「昔と今」を比べることができる写真パネルを展示し、町が歩んできた50年の道のりを通じて、町の魅力を発信しました。

豊山町役場をはじめ、保育園、名古屋空港国際線ビル、北部市場、町民体育大会、盆踊り大会などの今昔写真パネルを約20点展示しました。



## とよやまタウンバスのラッピング

**日時** 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

町内外を運行しているとよやまタウンバスに50周年記念ロゴマークを入れたラッピングを行い、町制施行50周年のPRをおこないました。

ロゴマークは、とよやまタウンバス北ルート1台と南ルート2台の車両の左右、後方の3か所にそれぞれ貼り付けました。



## 愛知県植樹祭

**日時** 令和4年5月28日(土)

**場所** 豊山町社会教育センター、神明公園

**参加人数** 約300人



緑化に対する意識の高揚を図り、みどり豊かで快適な環境づくりを推進するため、春の緑化強調期間(4月1日から5月31日まで)の中心行事として、愛知県、公益社団法人愛知県緑化推進委員会、豊山町の共催により愛知県植樹祭を開催しました。

主催者の愛知県知事をはじめ、来賓、緑の少年団の皆さんで県の花「ハナノキ」を神明公園内に植樹しました。

植樹後は、社会教育センター1階アリーナで式典を行いました。式典に先立ち、豊山ウインドオーケストラの演奏が行われました。

式典では、緑化関係表彰や緑の少年団による「みどりの誓い」を行いました。社会教育センター内では、緑化標語やポスターなどを展示しました。

【展示内容】・標語1040点 ・ポスター182点を募集

## SDGsスポーツ「プロギング」の開催

**日時** 令和4年5月29日(日)、8月28日(日)、11月12日(土)

**場所** 神明公園、スカイプール周辺

**参加人数** 延べ85人



ジョギングをしながらごみを拾うSDGsスポーツ「プロギング」を計3回開催しました。

8月に開催した第2回プロギングでは、「とよやまDEないと」2日目の早朝に実施し、町民ステージのオープニングでプロギングの紹介や拾ったごみの計量を行いました。

11月に開催した第3回プロギングでは、同日に開催した環境フェスティバルの会場(スカイプール駐車場)をスタート地点として、フェスティバルの来場者にもプロギングを紹介しました。

参加者は、楽しくジョギングしながらまちを綺麗にすることで、心も体もリフレッシュすることができました。



## ヒコまちフォトコンテスト2022

**日時** 令和4年7月1日(金)～10月31日(月)

町の魅力をビジュアル面から対外的に発信するため、インスタグラムフォトコンテストを実施しました。

町制50周年記念にちなんだテーマとし、ヒコーキはもちろんのこと、町内で撮影した素敵な風景や歴史を感じる建築物、グルメやイベントなど「50年後に残したい!」と思うまちの魅力を撮影し、インスタグラムで発信していただきました。

816点の応募があり、選考委員会で審議した結果、最優秀賞を含む10作品を選定しました。

これらの受賞作品は、令和5年2月10日から3月10日までの間、豊山町役場の1階ロビーでパネル展示しました。



## 子ども議会の開催

**日時** 令和4年8月22日(月)  
**場所** 豊山町役場4階議場  
**参加人数** 子ども議員11名、町議会議員10名、町長はじめ当局10名

豊山町の将来を担う子どもたちが、町政に関心を持ち、未来の豊山町を考える機会とすることを目的に豊山町子ども議会を開会しました。

子ども議員11人をはじめ、町議会議員、町長や町職員が参加し、本会議さながらの質問と答弁が繰り返されました。

主な質問では、災害対策、町の温暖化政策、安心・安全な地域づくりなど、大人にとっても関心の高いテーマのほか、町をPRするようなイベント、児童館などの施設の充実など子どもの視線でのテーマも多く取り上げられました。



## 健康福祉フェスティバル

**日時** 令和4年9月11日(日)  
**場所** 総合福祉センターしいの木  
**参加人数** 885人

健康でいつまでも幸せに生活するため、健康づくりに対する正しい理解を深めるとともに、「人と人のふれあい」「思いやりの心」を大切に、地域に根差した福祉のまちづくりを目指し、町民の健康と福祉参加への機会づくりとして開催しました。

町制施行50周年を記念した障がい者アート展や記念缶バッジコーナーなども実施しました。

点字や手話の体験ができる福祉コーナーなどのイベントを通じて、子どもからお年寄りまで楽しみながら健康と福祉について学ぶことができる機会となりました。



## 環境フェスティバル

**日時** 令和4年11月12日(土)  
**場所** スカイプール駐車場

環境問題やごみ問題への意識向上を図ることを目的として例年開催している環境フェスティバルに加え、環境を考える機会として、クリーンセンターから排出されるスラグを使ったコースターづくりのコーナーを設け、ゴミ減量の啓発などを行いました。



## あいち市町村フェア

**日時** 令和4年12月9日(金)～12月11日(日)  
**場所** 愛・地球博記念公園

12月9日から11日までの3日間、愛・地球博記念公園で「あいち市町村フェア」が開催されました。会場では、町職員とフジドリームエアラインズによるまちの紹介をはじめ、町内事業者によるブースやキッチンカーの出店、豊山ウインドオーケストラによる演奏、木遣保存会と神楽保存会による本町の二大伝統芸能のお披露目など、ジブリパークの来園者に対して、様々なかたちで豊山町の魅力をPRしました。



## 郷土資料室企画展「広報とよやま回顧展」

**日時** 令和5年2月21日(火)～3月31日(金)  
**場所** 社会教育センター2階郷土資料室

50年以上に及ぶ「広報とよやま」をパネルで紹介し、紙面やレイアウトの移り変わりから見えてくる豊山町で起こった出来事や住民生活との関係を振り返り、豊山町50年の物語を次の世代につなげました。



## インクルーシブ遊具の設置

**日時** 令和5年3月27日(月)  
**場所** 総合福祉センターしいの木

3月27日に総合福祉センターしいの木でインクルーシブ遊具のお披露目式を行いました。

インクルーシブ遊具は、異なる特性や背景をもつ子どもたちが一緒に遊ぶことができるデザインを導入しており、町内では初の設置となりました。

多様な個性をもつ子どもたちが集まり、一緒に成長することができる環境を整えることから、本町における福祉活動拠点の総合福祉センターしいの木の屋外に設置しました。

インクルーシブ遊具の設置にあたっては、秋田ノリ様、中日信用金庫様、フコクしんらい生命保険株式会社様からいただいた寄付金を活用させていただきました。



## 冠事業等

事業名・使用方法	申請者
アマチュア無線の交信(個人使用)	大野 博美
映画『バケモン』豊山町50周年事業に協賛	中日本興業(株)ミッドランドシネマ名古屋空港
秀清堂 POP等に使用	秀清堂
メニュー表	有限会社八右衛門
エアポートウォークチラシ	株式会社アイワット
第27回とよやま女性の会「つどい」入場引換券・看板	とよやま女性の会
八右衛門 POPIに使用	有限会社八右衛門
豊山町町制施行50周年商品「菊芋とまとカレー煮込み」	有限会社八右衛門
ロゴマークを使用したラベルの製作	アクセル・テクノロジーサーチ
チラシ・メニュー・動画・マルシェ等に使用	キッチンくま
午前10時の映画祭1 2	ミッドランドシネマ名古屋空港
第5回 恒例:豊山・阿智村の「交流会」兼「合同芸能発表会」	老人クラブ連合会
「新商品・新サービス合同記者発表会」及び関連するセミナー、個別相談会	豊山町商工会青年部
豊山町町制50周年×FLAME周年祭	FLAME
町制施行50周年記念 コロナに負けるな!ワンコイン・スタンプラリー2022	豊山町商工会
町制50周年記念ふるさと納税返礼品 生クリーム大福「ふわ和」	秀清堂
町制50周年記念ふるさと納税返礼品 奴の角久八丁味噌煮込みうどんセット他	株式会社秋田製麺所
アマチュア無線の交信(個人使用)	小塚 慎司
豊山町町制50周年記念 国際交流の会 講演会	豊山町国際交流の会
子ども会七タイイベント	豊山町子ども会連絡協議会
豊山町町制施行50周年記念&沖縄本土復帰50周年記念 八重山古典民謡チャリティコンサート	株式会社EAST
お盆ナイト	小出在所ZaisyohouseKoide
ふれあい農園野菜販売	公益社団法人豊山町シルバー人材センター
エアポートウォークのチラシ	株式会社アイワット
名鉄ハイキング	名古屋鉄道株式会社
入会のご案内チラシ	上青山地区防災拠点連絡協議会
やっとかめ文化祭2022 時をめぐり、文化を旅する、まちの祭典。	やっとかめ文化祭実行委員会
豊山町文化協会(豊山町文化展・芸能発表会、文化ふぉーらむ)	豊山町文化協会
県営名古屋空港ミニコンサート「富士保育園 秋の発表会」	名古屋空港ビルディング株式会社
第28回とよやま女性の会「つどい」	とよやま女性の会
第15回エアポートビューマラソン	豊山町体育協会
子ども会クリスマス会	豊山町子ども会連絡協議会
とよやま社協ウィーク	豊山町社会福祉協議会
まちフェス2022 クリスマススペシャル	NPO法人豊山町まちづくりサポーター
子ども会モザイクアート	豊山町子ども会連絡協議会
楓賀 25周年記念発表会	楓賀 坪井 万里子
文化振興事業 豊山音楽の日	豊山町文化振興事業実行委員会
豊山町文化協会創立50周年記念誌発行に伴う使用	豊山町文化協会



## ●●事業の取組経過

日程(自)	日程(至)	事業内容	開催主体	開催主体(冠)
R1.7.14		記念事業プロジェクト発足	プロジェクト	
R2.2.17		第1回推進本部会議	推進本部	
R2.9.29		第1回推進委員会	推進委員会	
R3.2.17		第2回推進委員会	推進委員会	
R3.3.21		サポーターオリエンテーション	サポーター	
R3.3.22		第2回推進本部会議	推進本部	
R3.5.22		第1回サポーター会議	サポーター	
R3.5.27		第3回推進委員会	推進委員会	
R3.6.23		豊山町50周年ロゴマーク決定	実行委員会	
R3.6.26		第2回サポーター会議	サポーター	
R3.7.31		第3回サポーター会議	サポーター	
R3.8.16		第3回推進本部会議	推進本部	
R3.8.25		第4回推進委員会	推進委員会	
R3.10.1	R3.12.31	ヒコまちフォトコンテスト2021	まちづくり推進課	
R3.11.1		PR活動(ぶるっむ11月号掲載)	サポーター	
R3.11.6		第4回サポーター会議	サポーター	
R3.11.19		第1回実行委員会	実行委員会	
R3.11.20		PR活動(県営名古屋空港「空の日」・「空の旬間」記念事業)	実行委員会	
R3.12.12		第5回サポーター会議	サポーター	
R3.12.22		第2回実行委員会	実行委員会	
R3.12.22	R4.3.31	カウントダウンボード設置	実行委員会	
R3.12.22		るるぶ特別編集「豊山町」発刊	まちづくり推進課	
R4.1.3		小中学生PRポスター発表	学校教育課	
R4.1.16		第6回サポーター会議	サポーター	
R4.1.25		ご当地ナンバープレート決定	税務課	
R4.2.17		雪のプレゼント	防災拠点推進室	
R4.3.10		第4回推進本部会議	推進本部	
R4.3.24		郷土資料室リニューアル	生涯学習課	
R4.3.30		第3回実行委員会	実行委員会	
R4.4.1		豊山町町制施行50周年		
R4.4.1		懸垂幕・のぼり旗展示	実行委員会	
R4.4.1		ロゴ入り証明書発行	住民課・税務課	
R4.4.1		タウンバスラッピング	まちづくり推進課	
R4.4.1	R5.3.31	午前10時の映画祭12	冠事業	ミッドランドシネマ名古屋空港
R4.4.3		第7回サポーター会議	サポーター	
R4.4.6		豊山町誌販売開始	生涯学習課	
R4.4.13		くまルシェ	冠事業	キッチンくま
R4.4.14	R4.5.13	郷土資料室特別企画展「豊山今昔写真展」	生涯学習課	
R4.4.16	R4.4.17	PR活動(第8回日本各地の名産・観光巡りフェア)	実行委員会	
R4.4.24		記念式典	総務課	
R4.4.29	R4.10.27	ミッドランドシネマ名古屋空港シネアド公開	実行委員会	
R4.5.25		第4回実行委員会	実行委員会	
R4.5.28		愛知県植樹祭	建設課	
R4.5.29		プロギング	住民課	
R4.6.11		豊山町・阿智村の「交流会」と「合同芸能発表会」	冠事業	豊山町老人クラブ連合会
R4.6.12		第8回サポーター会議	サポーター	
R4.6.15		ビッケブランカPRアンバサダー就任式	実行委員会	

日程(自)	日程(至)	事業内容	開催主体	開催主体(冠)
R4.6.16		ビッケブランカによるまちめぐり動画収録	実行委員会	
R4.6.20	R4.7.7	子ども会七夕イベント	冠事業	豊山町子ども会連絡協議会
R4.6.23	R4.6.25	FLAME周年祭	冠事業	FLAME
R4.7.1	R4.10.31	ヒコまちフォトコンテスト2022	まちづくり推進課	
R4.7.16		ウォーキングイベント	地域包括支援センター	
R4.7.17		国際交流の会 講演会	冠事業	豊山町国際交流の会
R4.7.29	R4.8.30	子ども記者プロジェクト	実行委員会	
R4.7.31		第9回サポーター会議	サポーター	
R4.8.1	R4.10.15	ワンコインスタンブラリー2022	冠事業	豊山町商工会
R4.8.8		第5回実行委員会	実行委員会	
R4.8.13	R4.8.15	お盆ナイト	冠事業	小出在所
R4.8.14		NHK公開収録「ノージーのひらめき工作キャラバン」	実行委員会	
R4.8.22		子ども議会	議会事務局・教育委員会	
R4.8.27	R4.8.28	とよまDEないと2022×24時間テレビ	実行委員会	
R4.9.11		健康・福祉フェスティバル	福祉課・保健センター	
R4.9.18		第10回サポーター会議	サポーター	
R4.9.23		八重山古典民謡チャリティコンサート	冠事業	株式会社EAST
R4.10.8		謎解きウォークラリー	実行委員会	
R4.10.22	R4.11.13	やっとかめ文化祭2022 時をめぐり、文化を旅する、まちの祭典。	冠事業	やっとかめ文化祭実行委員会
R4.10.23		豊山町産業まつり	冠事業	豊山町商工会
R4.10.30		ゆるキャラ運動会	実行委員会	
R4.11.5	R4.11.6	名鉄ハイキング	冠事業	名古屋鉄道株式会社
R4.11.12		環境フェスティバル	住民課	
R4.11.12	R4.11.13	文化展、文化芸能発表会	冠事業	豊山町文化協会
R4.11.15		県営名古屋空港ミニコンサート 富士保育園秋の発表会	冠事業	名古屋空港ビルディング株式会社
R4.11.19		子ども会クリスマス会	冠事業	豊山町子ども会連絡協議会
R4.11.21		第6回実行委員会	実行委員会	
R4.11.23		とよま社協ウィーク	冠事業	豊山町社会福祉協議会
R4.11.23	R4.12.14	ビッケブランカによるまちめぐり動画の公開	実行委員会	
R4.11.26		SGDs 講演会・基礎講習会	実行委員会	
R4.12.9	R4.12.11	あいち市町村フェア	まちづくり推進課	
R4.12.11		まちフェス2022 クリスマススペシャル	冠事業	NPO法人まちづくりサポーター
R4.12.18		冬の花火大会	実行委員会	
R4.12.23		子ども会モザイクアート	冠事業	豊山町子ども会連絡協議会
R5.2.12		文化ふおらむ	冠事業	豊山町文化協会
R5.2.17	R5.2.19	雪のプレゼント	実行委員会	
R5.2.21	R5.3.31	郷土資料室企画展「広報とよま回顧展」	生涯学習課	
R5.2.26		豊山音楽の日	冠事業	豊山町文化振興事業実行委員会
R5.3.1	R5.3.31	50周年記念ガチャ	実行委員会	
R5.3.5		第15回エアポートビューマラソン	冠事業	豊山町体育協会
R5.3.18		ビッケブランカ役場訪問	実行委員会	
R5.3.18		ビッケブランカMV「革命 ～episode 0～」収録	実行委員会	
R5.3.19		未来への誓い	実行委員会	
R5.3.26		楓賀25周年記念発表会	冠事業	楓賀
R5.3.27		インクルーシブ遊具設置	福祉課	
R5.3.29		ビッケブランカMV「革命 ～episode 0～」YouTube公開	実行委員会	

## 豊山町町制施行50周年記念事業実行委員会会則

### 第1章 総則

#### (名称)

第1条 この会は、豊山町町制施行50周年記念事業実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

#### (目的)

第2条 実行委員会は、豊山町町制施行50周年記念事業(以下「記念事業」という。)の積極的かつ円滑な推進を図るため、必要な事業を行うことを目的とする。

#### (事業)

- 第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。
- (1) 記念事業の企画・運営に関すること。
  - (2) 記念事業の広報・宣伝方法に関すること。
  - (3) 町からの負担金等の決定に際し、付された条件に関すること。
  - (4) 記念事業の準備及び運営に必要な資金の調達並びに経理に関すること。
  - (5) 記念事業の開催に必要な会場・設備等の調達並びに整備に関すること。
  - (6) その他関連事業の円滑な推進に関すること。

### 第2章 組織

#### (組織)

第4条 実行委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

#### (役員)

- 第5条 実行委員会に、次の役員を置く。
- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 1名
  - (3) 監事 1名
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
- 3 監事は、前項で選任された役員を除き、委員の中から委員会の同意を得て会長が選任する。

#### (役員職務)

- 第6条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会

長が指定した順により、その職務を代理する。

3 監事は、実行委員会の会計を監査する。

#### (任期等)

- 第7条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、選任された日から第14条の規定に基づき実行委員会が解散するときまでとする。ただし、特別な理由があるときはこの限りではない。
- 2 委員等がその所属団体の役員を辞任した場合のほか、委員等に特別な事情が生じたときは、必要に応じてその後任者を補充することができる。
- 3 前項の規定により選任された委員等の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 会長は、第2項の規定により委員等の変更があった場合は、直近の総会において報告しなければならない。

### 第3章 総会

#### (総会)

- 第8条 会長は、総会を招集し、会議を主宰する。
- 2 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
- (1) 事業計画及び事業報告に関すること。
  - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
  - (3) 予算及び決算に関すること。
  - (4) その他重要な事項に関すること。
- 3 総会は、委員の過半数の出席をもって開会し、議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数の場合は、会長の決するところによる。
- 4 やむを得ない理由のため総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に表決を委任し、又は書面によって表決することができる。この場合において、前項の規定の適用については、総会に出席したものとみなす。
- 5 会長は、総会の円滑な運営を図るため、特に必要があると認めるときは、委員の書面表決をもって総会の議決に代えることができる。

### 第4章 専決処分

#### (会長の専決処分)

- 第9条 会長は、総会の権限に属する事項について、総会を招集することができないとき、又は軽易なものであると会長が認めたときは、専決処分することができる。
- 2 会長は、前項の規定に基づき専決処分したときは、次の総会において報告し、その承認を得なければならない。

### 第5章 事務局

#### (事務局)

- 第10条 実行委員会の事務を処理するため、豊山町町制施行50周年記念事業プロジェクトチームに事務局を置く。
- 2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

### 第6章 会計

#### (経費)

第11条 実行委員会の経費は、負担金その他の収入をもって充てる。

#### (予算及び決算)

第12条 実行委員会の収支予算は総会の議決によって定め、収支決算は監事の監査を経て、総会の議決を得なければならない。

#### (会計年度)

第13条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

### 第7章 補則

#### (解散)

第14条 実行委員会は、その目的が達成されたときに総会の議決を経て解散する。

#### (残余財産の帰属)

第15条 実行委員会が解散するときの収支決算において余剰金が生じたときは、その残余財産は豊山町に帰属するものとする。

#### (委任)

第16条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は会長が定める。

#### 附 則

#### (施行期日)

- 1 この会則は、令和3年11月19日から施行する。
- (有効期限)
- 2 この会則は、総会において解散が議決されたときにその効力を失う。

#### 別表(第4条関係)

#### 委員

豊山町議会 総務文教委員会副委員長  
 三菱重工業株式会社名古屋航空宇宙システム製作所 渉外担当課長  
 株式会社フジドリームエアラインズ 名古屋営業支店支店長  
 名古屋空港ビルディング株式会社 総務部長  
 エアポートウォーク名古屋 館長  
 名古屋市中央卸売市場北部市場協会 事務局長  
 豊山町商工会 会長  
 豊山町体育協会 事務局  
 豊山町文化協会 会長  
 豊山町表彰審査委員会 委員長  
 豊山町老人クラブ連合会 副会長  
 とよま女性の会 会計  
 豊山町子ども会連絡協議会 書記  
 NPO法人豊山町まちづくりサポーター 理事長



## 名簿

### 推進委員会名簿

(令和3年8月25日時点)

会長	山田 敏文	豊山町商工会 会長
副会長	江崎 弘	豊山町老人クラブ連合会 会長
委員	安藤 定雄	豊山町文化協会 会長
委員	伊藤 禎浩	エアポートウォーク名古屋 支配人
委員	今村 一正	NPO法人豊山町まちづくりサポーター 理事長
委員	楠瀬 俊一	フジドリームエアラインズ株式会社 代表取締役社長
委員	小出 正文	豊山町表彰審査委員会 委員長
委員	小坂 芳則	名古屋市中央卸売市場北部市場協会 会長
委員	鈴木 育生	豊山町子ども会連絡協議会 会長
委員	戸田 久晶	豊山町体育協会 会長
委員	直塚 洋一	三菱重工業株式会社名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場 工場長
委員	中村百合子	とよやま女性の会 会長
委員	丹羽 高興	三菱航空機株式会社 代表取締役社長
委員	水野 晃	豊山町議会 議長
委員	利光 克仁	名古屋空港ビルディング株式会社 代表取締役社長

### 実行委員会名簿

(令和5年11月21日時点)

会長	山田 敏文	豊山町商工会 会長
副会長	桂田 伸二	エアポートウォーク名古屋 館長
監事	竹内智恵子	NPO法人豊山町まちづくりサポーター 理事長
委員	秋田 尚巳	豊山町体育協会 事務局
委員	秋田 延重	名古屋空港ビルディング株式会社 総務部長
委員	安藤 定雄	豊山町文化協会 会長
委員	井上 輝海	豊山町老人クラブ連合会 副会長
委員	小形 浩	三菱重工業株式会社名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場 渉外担当課長
委員	加藤 博久	名古屋市中央卸売市場北部市場協会 事務局長
委員	小出 正文	豊山町表彰審査委員会 委員長
委員	作野 桂子	豊山町議会 総務文教委員会副委員長
委員	清水 真紀	豊山町子ども会連絡協議会 書記
委員	武田州美子	とよやま女性の会 会計
委員	山下 隆紀	株式会社フジドリームエアラインズ 名古屋営業支店支店長

### サポーター

小川 慶子	丹羽未紗子
小川 舞衣	村瀬三恵子
鈴木恵利子	村瀬 萌
田中 綾乃	

### プロジェクトメンバー

リーダー	井上 武
サブリーダー	林 真吾
委員	牧 聡子
委員	熊沢 真吾

委員	長友 妙子
委員	安藤 幸雄
委員	斎藤 健雄
委員	高木 杏菜

## パートナー

### 豊山町50周年ゴールドパートナー

株式会社秋田組、秋田ノリ、株式会社ANDO、名古屋空港ビルディング株式会社、豊衛工業株式会社、ワタナベケント株式会社、愛知県住宅供給公社、オオブユニティ株式会社

### 豊山町50周年シルバーパートナー

池山富三、株式会社EAST、エアポートウォーク名古屋、エスペランザセブン株式会社  
不動産事業部スカイ不動産、共立建設株式会社、小塚宏憲、ケンタデンタルクリニック、sqced(サクシード)、自治労豊山町職員労働組合、株式会社SHOW&DINING韓国料理ハンガン、スエヒロー建設株式会社、有限会社電化のキモト空港店、中日本興業株式会社、名古屋市中央卸売市場北部市場協会、有限会社ビー・ティー・アール、株式会社フジドリームエアラインズ、有限会社松阪亭三澤、松永運輸株式会社、三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場、村瀬社会保険労務士事務所、株式会社村山工務店、モバイルシステム株式会社、渡邊健一、株式会社ONE CHANCE、中日信用金庫、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社有電

### 豊山町50周年ブロンズパートナー

アクセル・テクノロジーサーチ、伊藤薬局、井上とよほ、井上博司、岡島齋、CAFÉ DE SMILEY DOGS、河村正典、河村弥生、キッチンくま、行政書士・社労士 熊澤信行事務所、ケキテック株式会社、株式会社心 まぐろの家 心、コーホー株式会社、Comule(コミュニール)、GWS、柴田建具店、シフォン&ベーグルごえんや、秀清堂、しょうじ美容室、SEIYO建設株式会社、大南工業株式会社、中日新聞小牧豊山販売店会、中日新聞豊山北専売店 野原新聞店、中日信用金庫名古屋空港前支店、手打ち石挽き蕎麦 おがわ、株式会社東友、豊山町陶芸クラブ、豊山俳句クラブ、豊山郵便局長 山下敬太、名古屋コーチン料理釜飯 河良、有限会社八右衛門、ハヤシ理容、福寿堂、フコクしんらい生命保険株式会社、ブティックマリリン、ブランシール、ヘアモード フーガ、松本車体整備株式会社、株式会社まるか、メグミルク豊山販売店、元豊山郵便局長 宮田圭一郎、焼肉・韓国料理 ぼく亭、株式会社矢来、有慶不動産、株式会社ユタカ測機、和太鼓 楓賀、公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会西尾張支部、株式会社愛知商店、ARINA株式会社、伊井誠、中部電力パワーグリッド株式会社北営業所、有限会社西宮電工

### 豊山町50周年パートナー

株式会社魚太、岡島麻純、株式会社海南 パスタ・デ・ココ愛知豊山店、カイロ&エステROCCO、株式会社加納製作所、小塚肇

※順不同、敬称略

